

遊びと芸術と生活文化のアクティビティ・ケアで介護に笑顔を！！

認知症ケアに活かす  
アクティビティ・ケア



11/22 (土)

第4回 九州

# アクティビティ・ケア フォーラム in 熊本

11/23 (日)

第7回 アクティビティ インストラクター  
資格認定セミナー in 熊本

会場 熊本機能病院 南館2階 大ホール

定員 100名

【共催】社会福祉法人寿量会 特別養護老人ホーム 天寿園

【後援】社会福祉法人熊本県社会福祉協議会 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会

医療法人社団寿量会 熊本機能病院 一般社団法人日本認知症ケア学会

一般社団法人日本作業療法士協会 公益社団法人日本認知症グループホーム協会 熊本県支部

※日本認知症ケア学会「認知症ケア専門士：2単位」(フォーラムのみ)/日本作業療法士協会SIG認定「基礎ポイント：1ポイント」



主催・資格認定機関

高齢者アクティビティ開発センター

〒165-0026 東京都中野区新井 2-12-10 芸術教育研究所内

TEL 03-3387-5461 FAX 03-3228-0699

# 九州 アクティビティ・ケア フォーラム in 熊本

【日程】 2014年11月22日(土)  
 【時間】 13:00~16:30 (12:30より受付開始)  
 【参加費】 高齢者アクティビティ開発センター会員  
 アクティビティ インストラクター  
 アクティビティ ディレクター } 1,500円  
 一般: 2,000円 / 学生: 1,000円



【プログラム】

13:00 開会挨拶 米満淑恵(社会福祉法人寿量会 理事長)  
 13:05 基調提案 多田千尋(高齢者アクティビティ開発センター 代表)  
 13:20 記念講演

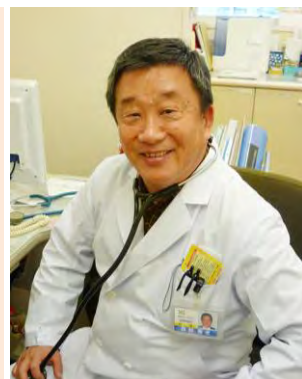
※日本認知症ケア学会「認知症ケア専門士: 2単位」  
 日本作業療法士協会SIG認定「基礎ポイント: 1ポイント」

## アクティビティは 最良の薬 ~「楽しく暮らす」ことの認知症への効果~

西野 憲史 (医療法人ふらて会 理事長、西野病院 院長)

これからの認知症ケアは、予防を段階的に捉え、各段階にあったケアが必要です。運動、脳への刺激、社会的活動をよい環境で提供し、日々、いかに楽しく、活発に暮らすかが、認知症予防のカギとなります。認知症予防の専門家の西野先生をお迎えし、最新の理論と自ら運営される「生きがい創造塾」でのアクティビティを事例に認知症予防の効果をお話しいたします。

【プロフィール】 1945年生まれ。日本大学医学部卒業、1986年西野病院を開設し院長に就任。2005年に社会福祉法人ふらて福祉会設立、理事長に就任。病気や障害を持って住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療、福祉、予防、スポーツなど幅広い分野において地域交流事業に尽力している。



14:20 休憩

14:30 実践発表

## 利用者のための生活デザイン ~アクティビティを排泄ケアに活かす視点~

田島 睦子 (学校法人戸早学園 北九州保育福祉専門学校/アクティビティ ディレクター)

排泄を人に委ねることは、その人の生きる意欲にも関わる重要な問題です。アクティビティを日常生活と連動させ、排泄ケアを考えることにより、「利用者の尊厳を守り、生活の質の向上に繋がる」という視点からお話しいたします。



## 共感が支援を変える！ ~共感・感動・分かち合いのアクティビティ・ケア~

宮村 泰徳 (デイサービスセンターグリーンヒルみふね 課長)

グリーンヒルみふねでは、業務中心の支援を見直し、利用者と自然体で関われる支援を目指しています。そのきっかけとなった活動についてお話しいただき、アクティビティ・ケア導入時の課題と効果について学びます。



## 世代間交流から見えてくるもの ~世代をつなぐ心の交流で地域を支える~

吉津 晶子 (熊本学園大学 社会福祉学部 子ども家庭福祉学科 准教授)

少子高齢化が進む中、各地域で世代を超えた支え合いが求められています。高齢者施設の利用者と地域の子どもたちをつなぐアクティビティ実践を通して、世代間交流の今後の可能性についてお話しいただきます。



<助言者>



西野 憲史  
 医療法人  
 ふらて会 理事長  
 西野病院 院長



島津 智之  
 NPO 法人  
 NEXTEP  
 理事長



米満 淑恵  
 社会福祉法人  
 寿量会  
 理事長

<コーディネーター>



多田 千尋  
 高齢者  
 アクティビティ  
 開発センター  
 代表

16:25 閉会挨拶 米満淑恵(社会福祉法人寿量会 理事長)

16:30 終了

# アクティビティインストラクター資格認定セミナー in 熊本

- 【日程】 2014年11月23日(日)  
 【時間】 10:00~16:15 (9:30より受付)  
 【受講料】 8,300円  
 (テキスト「高齢者の楽楽アクティビティ・ケアの進め方」付き)  
 ※日本作業療法士協会SIG認定「基礎ポイント:1ポイント」



初級

## 認知症ケア、介護予防に役立つ！ アクティビティ・ケアで より豊かな生活支援を

要介護者が「生活の質」「生命の質」を高め、生き活きとした生活を送るためには、生命の維持に必要な基本的ニーズの充足だけではなく、芸術活動や遊び文化活動などを通じた「心の栄養補給」が必要です。

要介護者の心を豊かにし、日常生活に潤いをもたらす「アクティビティ・ケア」は、高齢者の生きがいを見出すことをサポートし、その人らしく生きることを支えます。「アクティビティ・ケア」初級編のこのセミナーでは、介護予防・要介護高齢者のQOLを高める基礎知識と実践的技術を学び、「心の栄養士」としてのスキル向上を目指します。

### タイムスケジュール

1日(5時間)受講すると認定されます

9:30	受付
10:00	講義
12:00	昼休み
13:00	実技 交流学習
16:00	認定式
16:15	

### アクティビティ・ケアを学ぶ

アクティビティ・ケアの基礎となる考え方や実践的スキルを学びます。

医療・福祉の現場にお勤めの方、また、これからご就職を控えた方のコミュニケーションスキルの向上にも役立ちます。

### 参加対象

介護福祉士、看護師、作業療法士、理学療法士、ケアマネジャー、学生、ボランティアなど様々な立場の方々にご受講いただいております、多職種交流が図れます。

### 資格が取れる

一日(5時間)受講すると「アクティビティインストラクター」に認定され、資格取得後は中級の「アクティビティディレクター」セミナーにお進みいただけます。

### 講義内容

#### 【講義】基礎知識を軸とした事例研究

##### アクティビティ・ケアの基礎理論

高齢者の心を豊かにする「アクティビティ・ケア」とは何かを学びます。

##### 全国・海外施設での アクティビティ・ケアの実践

全国や海外での施設の事例を通し「アクティビティ・ケア」の導入方法を学びます。



#### 【実技】理論とスキルの関係学

##### アクティビティ・ツールの制作

身近にある素材を使い、要介護者も楽しめるアクティビティ・ツールを制作します。

##### アクティビティ・ケアの 道具実践論

高齢者もスタッフも共に楽しめる、アクティビティの道具で実際に遊んでみましょう。



#### 【交流】対話から生まれる福祉文化論

##### アクティビティ・ツールを使った コミュニケーション体験

アクティビティ・ツールがいかにか、コミュニケーションを活性化するかを体験します。

##### 全国や海外施設での コミュニケーション事例

人と人の交流が高齢者の心にもたらす変化を事例を通して学び、重要性を探ります。



### 講師紹介

#### 多田 千尋 (ただ ちひろ)

高齢者アクティビティ開発センター代表、芸術教育研究所所長、東京おもちゃ美術館館長、早稲田大学講師、お茶の水女子大学講師。日本福祉文化学会理事。

要介護高齢者・障害者を対象とするアクティビティ・ケアに関する人材養成、書籍の執筆、遊びや遊具を活用した介護予防の実践研究などを通して、世代間交流の研究と実践に取り組む。また、東京おもちゃ美術館の10万人の入館者を集める経営手法が評価され、経済専門誌から「日本の社会起業家30人」の一人に選ばれる。

著書：「遊びが育てる世代間交流」(黎明書房)、「ボケないレッスン」(晶文社出版)など多数。

### ご受講生の声

- 様々な施設で活躍する方々と交流し、大変刺激になりました。これからは、心を動かすリハビリができるように努力していきます。  
熊本県 病院勤務 作業療法士 男性
- 個々の暮らしを取り戻し、その人らしい幸福感や楽しい体験の大切さを学びました。今日学んだことを職場にも伝えたいと思います。  
福岡県 重症心身障害児者施設勤務 保育士 女性
- 日本の福祉施設だけではなく海外の施設にまで目を向けていて、自分だけでは得ることのできない知識を得られました。  
静岡県 デイサービス勤務 生活相談員 女性
- 生活そのものをアクティビティの視点でとらえる考え方を知り、事例を通して、アクティビティ・ケアのイメージができました。  
宮崎県 地域包括支援センター勤務 保健師 女性

## 高齢者アクティビティ開発センターとは

1986年より高齢者のアクティビティについて研究・指導を重ね、書籍や講座を通してさまざまな情報を発信。芸術と遊びを中心とした生活介護をデザインし、高齢者・障害者の「心の栄養士」となる専門家の養成に力を注ぐとともに、芸術文化、遊び文化の創造による新しい高齢者ケア社会を提案している。

現在、「アクティビティ インストラクター」約4900名、上位資格の「アクティビティ ディレクター」600名が誕生し、全国各地で活躍している。（2014年9月現在）

アクティビティ インストラクターセミナーは、北海道・岩手・宮城・東京・静岡・新潟・京都・福岡・長崎・熊本・宮崎・沖縄など、全国各地で開催しています。

## アクティビティ・トイ／書籍販売

要介護者の生活を豊かにし、リハビリやコミュニケーションツールとして活用されているアクティビティ・トイ。

当センターが選定している「高齢者遊具100選」の中でも、特に人気の高いトイとアクティビティのアイデアが満載の関連書籍を会場にてお求めいただけます。

ぜひ、この機会に、お手にとってご覧ください。



## お申し込み方法

**【お申し込み・お問い合わせ先】 特別養護老人ホーム天寿園 地域課 担当：清田**

**住所** 〒861-4125 熊本県熊本市南区奥古閑町 4375-1

**電話** 096-223-0533

**FAX** 096-223-2329

**E-mail** csc-kumamoto@fuku-juryo.jp

### 【申込方法】

この用紙に必要事項を明記の上、**FAX** または、**郵送**、**E-mail** にて下記あて先へお送りください。

11月5日（水）以降、事務局より参加案内を**FAX** または**E-mail** にてお送りいたします。

### 【支払方法】

**参加費は当日受付でお支払い下さい。**

#### ■注意事項

- ・納入された参加費の払い戻しはできませんので、ご了承ください。
- ・本申込書記載の個人情報は、共催者と主催の高齢者アクティビティ開発センターの共有とし、セミナー後、パンフレット等をお送りする場合がございます。

### 【会場】

**熊本機能病院  
南館2階大ホール**

〒860-0084  
熊本市北区山室6丁目8番1号

寿量グループ北キャンパス内

※バス「交通センター」から

「大鳥居」行き乗車（約20分）

⇒「機能病院前」バス停より徒歩3分

「外沖」行き乗車（約20分）

⇒「化血研前」バス停より徒歩10分

※熊本電鉄

上熊本駅発「御代志」行き（約20分）

藤崎宮駅発「御代志」行き（約20分）

⇒「堀川駅」下車タクシー3分



**2014年11月22日（土）・23日（日）参加申込書 締め切り：11月13日（木）**

ふりがな 氏名		学校名 勤務先名	
連絡先（該当に○） 自宅 ・ 勤務先		電話番号	
FAX番号			
住所 〒 -			
職 種（該当する番号に○） 1. 介護職員 2. 介護福祉士 3. ケアマネジャー 4. 作業療法士 5. 理学療法士 6. 看護師 7. 生活相談員・生活支援員 8. ホームヘルパー 9. 施設長・施設責任者 10. ボランティア 11. その他（ ）		業 種（該当する番号に○） 1. 特別養護老人ホーム 2. 有料老人ホーム 3. 介護老人保健施設 4. グループホーム 5. 在宅介護 6. デイサービスセンター 7. デイケアセンター 8. 病院 9. その他（ ）	
希望欄（該当番号に○） 1. 日本作業療法士協会 基礎ポイント申請希望（作業療法士の方該当：1日1ポイント/両日2ポイント） 2. 日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士単位申請希望（認知症ケア専門士の方該当：フォーラムのみ2単位）			
参加区分 該当する□にチェック☑	□ 11月22日（土）のみ	□ 11月23日（日）のみ	□ 2日間とも参加
□ 高齢者アクティビティ開発センター会員			
□ アクティビティ ディレクター	1,500円	8,300円	9,800円
□ アクティビティ インストラクター			
□ 一般	2,000円	8,300円	9,800円
□ 学生	1,000円	8,300円	9,300円